

校訓  
◇元気な子  
◇考える子  
◇働く子  
◇思いやりのある子

# ゆいのき



旭丘小学校  
学校だより  
3月号

旭丘小 TEL (0561) 54-3066 HP <http://www.owariasahi.jp/asahigaoka-e>

## 変化の大きい世の中を生き抜くための自己決定力

校長 水野 夏子

子どもたちが大人になった頃、世の中がどうなっているかを予測することは難しいとされています。ある程度の予測ができたとしても、ひとたび天災、人災、疫病の流行などが起これば、あっという間に覆ってしまいます。新型コロナウイルスの流行やトルコ・シリアの大地震、ウクライナ侵攻など、ここ最近のニュースを見ても、何が起こるか分からないのが現状です。グローバル社会となり、例え地球の裏側で起こった出来事であっても、私たちの生活に大きく影響を及ぼします。世の中の大きな流れをみても、急速に変化しているのはご承知の通りですが、突発的なことが起これば、なおさら急激な変化をもたらすのです。

そんな世の中の変化に対応する力として、最近「自己決定力」という言葉をよく目にするようになりました。小さい頃から自分の意思で何かを決めることをやっていたかが重要で、こうした子は変化への対応力が高いのだそうです。しかしながら、「自己決定力」は簡単には身に付きません。例えば「Aにする？Bにする？」などから始まる小さな意思決定の経験を積み重ねていくようなトレーニングが必要です。ある人は、休日の家族の出かけ先を子どもに決めさせていたそうです。また、ある人は目的地までの行き方を選択させることもしたそうです。我々大人は、ついつい先見の明を振りかざして「〇〇だから、Aにしておきなさい」と、自己決定する機会を安易に奪ってしまっていないかと心配になりました。子どもたちの中には決定することに時間のかかる子もいますし、こちらが思ってもみない方を選択する場合もあるでしょう。想像するとぞっとすることもあります。それでも、子どもたちが自分で何かを決める機会をできるだけ奪わないようにしたいものです。さらに、意見が対立したときには、対話によって合意形成していく過程を積み重ねていけば、素晴らしいトレーニングになりそうです。小さなことから少しずつ取り組めたらと思います。



【2月9日、10日 授業参観の様子】

### 【学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。】

1月に実施しました学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集約結果がまとまりましたので、別紙でお伝えします。自由記述には、教職員への温かいお言葉をいただきました。応援していただいていることが分かり、大変励みになります。学校を代表してお礼申し上げます。反対に、欠席者への対応などに不安やご心配をおかけすることがありました。また、行事や部活動、マスクのことについてのご意見もいただいています。校内で共有するとともに、次年度にどう生かしていくかを教職員で検討していきます。